

事業報告書

[平成 28 (2016) 年 4 月 1 日から平成 29 (2017) 年 3 月 31 日まで]

平成 29 年 5 月 25 日

学校法人 佑愛学園

法人の基本方針

実行期間を平成 30 年度までとする中期実行計画を推進してまいりましたが、平成 28 年度は、愛知医療学院短期大学の教育の一層の充実・向上を最重要課題として位置付けスタートしました。あらためて設立趣旨の原点に立ち返り、入学したすべての学生を本学の教育理念に沿った医療人に育て上げることに全学をあげて取り組み、将来に向けて法人および短期大学の力を蓄えることを目指したものです。

まずは、学習環境の充実を目的とする学生プラザ建設に着手し、平成 29 年 3 月に予定通り完成、竣工いたしました。学生プラザ内に整備したラーニングコモンズは、学生の自律的な学習を支えることができるものと期待しています。また、同月には多くの卒業生を社会に送り出しました。これも教育活動、学生支援に教職員の力が結集された成果であると考えております。一方で、卒業生全員が国家試験に合格できなかったことや退学者が決して少なくなかったことは重く受け止めなければなりません。教育活動のさらなる充実と改善に努めるとともに、本学の大きな特色である学生と教職員との近い距離を生かした学生一人ひとりとの向き合い方の再構築が必要だと考えています。

次に、収益事業部門（ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンター）は開院 3 年目となりました。地域のみなさまにはずいぶん周知されてきましたが、非常に厳しい経営状況が続いており、早急な経営改善が必要です。

また、（仮称）愛知医療学院短期大学附属認定こども園については、平成 32 年度開園に向けた準備を予定どおり進めることができました。愛知医療学院短期大学教育活動と柔軟に連携し、地域社会に直接的に貢献できる認定こども園の設置を構想しております。

以上のとおり、中期実行計画は一部方向性の変更がありましたが、概ね計画どおりに進展できましたことをご報告いたします。今後は、積み残した課題、また新たな課題を確実に解決しなければなりません。次年度は法人設立 35 年、短期大学開学 10 年の節目を迎えます。いよいよ厳しさを増す法人運営において、次の 10 年を視野に入れた第 2 期中期実行計画策定に向けた検討に入ります。

今後も超高齢社会を支えることができる医療人養成のために一層教育の充実に努めてまいります。引き続き、関係者の皆様の一層のご理解・ご支援をお願い申し上げます。

平成 29 年 5 月 25 日

学校法人 佑愛学園
理事長 丹羽 治一

法人の概要

1. 建学の精神

『佛心尽障』

(知恵と慈しみの心を持って障がいをもつ人々の心身を広く支える)

2. 学校法人の沿革

年月	内容
昭和57年3月	学校法人佑愛学園 設立認可
昭和57年4月	専門学校愛知医療学院 理学療法学科設置 (入学定員30名)
平成6年4月	専門学校愛知医療学院 作業療法学科設置 (入学定員40名) 同 理学療法学科定員増 (入学定員40名)
平成9年4月	日本福祉建築専門学校 福祉建築学科設置 (入学定員80名)
平成16年3月	同 閉校
平成20年4月	愛知医療学院短期大学 リハビリテーション学科設置
平成22年3月	専門学校愛知医療学院 閉校
平成22年4月	愛知医療学院短期大学 専攻科リハビリテーション科学専攻設置
平成26年6月	ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンター設置

3. 設置する学校・学科など

- 愛知医療学院短期大学 リハビリテーション学科
専攻科リハビリテーション科学専攻
- 医療・福祉業 (ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンター)

4. 学校・学科等の学生数の状況

表2 学生数の状況

(平成28年5月1日現在)

学校名	学科	入学定員数	入学者数	収容定員	現員数
愛知医療学院 短期大学	リハビリテーション学科理学療法学専攻	40	47	120	137
	リハビリテーション学科作業療法学専攻	40	33	120	113
	専攻科リハビリテーション科学専攻	20	3	20	3
計		100	83	260	253

5. 役員の概要

定数 理事7名・監事2名

表2 理事・監事

(平成28年5月1日現在)

区分	氏名	常勤・非常勤の別		摘要
理事長	丹羽 治一	非常勤	昭和57年4月 平成2年3月	理事就任 理事長就任
常務理事	舟橋 啓臣	常勤	平成22年10月	理事就任
理事	成瀬 隆吉	非常勤	平成13年6月	理事就任
理事	中島 俊朗	非常勤	昭和57年4月 平成10年5月 平成17年5月	理事就任 理事退任 理事就任
理事	鳥居 昭久	常勤	平成18年5月	理事就任
理事	櫛田 久	非常勤	平成25年4月	理事就任
理事	小川由美子	常勤	平成26年6月	理事就任
監事	丹羽 義治	非常勤	平成14年5月	監事就任
監事	式庄 憲二	非常勤	平成26年6月	監事就任

6. 評議員の概要

評議員定数 15名

表3 評議員

(平成28年5月1日現在)

氏名	主な現職など
丹羽 治一	学校法人佑愛学園理事長
舟橋 啓臣	学校法人佑愛学園理事・愛知医療学院短期大学学長
成瀬 隆吉	学校法人佑愛学園理事・愛知医科大学名誉教授
中島 俊朗	学校法人佑愛学園理事・味美中島歯科医院院長
福井 壽男	特定非営利活動法人健康な脳づくり副理事長
阪上 隆則	千種橋歯科医院院長
岡田 久	公立陶生病院中央リハビリテーション部第3理学療法室室長
天野 孝介	特別養護老人ホーム施設長
片岡 寿雄	岩倉病院リハビリテーションセンター部長
鳥居 昭久	学校法人佑愛学園理事・愛知医療学院短期大学副学長
小川由美子	学校法人佑愛学園理事・法人本部長
阪井 義孝	阪井義孝公認会計士事務所所長
林 由恵	五条川リハビリテーション病院作業療法士
横井 清	ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンター院長
杉田 貴信	杉田労務管理事務所所長

7. 教職員の概要

表4 愛知医療学院短期大学教職員

(平成28年5月1日現在) (単位:人)

区 分		法人本部	愛知医療学院 短期大学	合 計
教員	本務	学長 (教授)	0	1
		教授	0	5
		准教授	0	2
		講師	0	5
		助教	0	5
		助手	0	0
		本務教員合計	0	18
兼務	—	32	32	
職員	本務	事務系	3	9
		教務系	0	0
		本務職員合計	3	9
兼務	—	5	6	

表5 収益事業(ゆうあいリハビリクリニック・ゆうあいデイケアセンター)職員

(平成28年5月1日現在) (単位:人)

職種	専任	兼任	計
医 師	1	2	3
看護師	1	2	3
理学療法士	3	3	6
作業療法士	1	0	1
介護福祉士	0	2	2
事務長	1	0	1
受付・請求事務	1	2	3
リハビリ助手・運転手	0	2	2
合 計	8	13	21

事業の概要

1. 主な事業

(1) 理事会の開催

平成 28 年度理事会の開催状況、議事内容は以下のとおりである。

表 6 平成 28 年度理事会開催状況

開催年月日	出席者数	監事の出席状況	議事内容
平成 28 年 5 月 23 日	7/7 (内意思表示 2)	2/2	第 1 号議案 平成 27 年度事業報告及び決算報告について 第 2 号議案 校地の面積変更について 第 3 号議案 教員評価の進捗状況報告について 第 4 号議案 ラーニングcommons棟建設に伴う校地購入について 第 5 号議案 愛知医療学院短期大学特別任用教員に関する規程制定について 第 6 号議案 学校法人佑愛学園就業規則の変更について
平成 28 年 7 月 21 日	7/7	1/2	第 1 号議案 新校舎建築に伴う入札業者について 第 2 号議案 ゆうあいリハビリクリニック職員採用について 第 3 号議案 平成 28 年度教員評価について 第 4 号議案 各種規程の変更について
平成 28 年 9 月 7 日	6/7	2/2	第 1 号議案 学生プラザ新築工事に伴う建設業者について
平成 28 年 10 月 15 日	7/7 (内意思表示 1)	2/2	第 1 号議案 学生プラザ新築工事に伴う建設資金の借入について
平成 28 年 12 月 12 日	7/7	1/2	第 1 号議案 平成 28 年度第一回補正予算について 第 2 号議案 校地購入について 第 3 号議案 次期学長候補として舟橋学長を推薦することについて 第 4 号議案 職員の定年延長について 第 5 号議案 学校法人佑愛学園常務理事任用規程の制定について 第 6 号議案 各種規程の変更について 第 7 号議案 職員退職について 第 8 号議案 職員採用について
平成 29 年 3 月 27 日	7/7	1/2	第 1 号議案 平成 29 年度事業計画 (案) および収支予算 (案) について 第 2 号議案 愛知医療学院学長選出について 第 3 号議案 愛知医療学院短期大学職員昇給を 6 月とするこ とについて

第4号議案 平成29年度学納金減免特例措置について 第5号議案 夢サポート奨学金の給付について 第6号議案 愛知医療学院短期大学招へい教員の受け入れに関する規程の制定について 第7号議案 各種規程の変更について 第8号議案 職員採用について 第9号議案 認定こども園設計監理業者選定に伴うプロポーザル参加業者について

(2) 評議員会の開催

平成28年度評議員会の開催状況、議事内容は以下のとおりである。

表7 平成28年度評議員会

開催年月日	出席者数	監事の出席状況	議事内容
平成28年5月23日	14/15 (内意思表示1)	2/2	第1号議案 平成27年度事業報告及び決算報告について
平成28年12月12日	15/15 (内意思表示4)	1/2	第1号議案 平成28年度第一回補正予算について
平成29年3月27日	15/15 (内意思表示2)	1/2	第1号議案 平成29年度事業計画(案)および収支予算(案)について

(3) 監事の職務執行状況

平成28年度における監事の職務執行状況は以下のとおりである。

表8 平成28年度監事の職務

職務内容	実施時期	職務執行状況
理事会・評議員会出席	理事会 評議員会開催時	①理事会・評議員会に出席し、議案の説明、審議経過及び議決内容を確認し、業務執行の状況を把握するとともに監事として意見を具申
学校法人監事研修会出席	平成28年10月28日	①私立大学等の振興に関する検討会議の審議状況等について ②私学行政の現状と課題等について ③有識者講演 ・監査の実効性～会前・議中監査のすすめ～ ・私の内部監査室体験記
監事監査	平成29年5月12日	①業務監査 ②財産監査

(4) その他法人業務

- ①清須市一場神明前 515 番 4 (公衆用道路) 61.00 m²を購入した。
- ②理事会の下に常任理事で構成する法人運営会議を定例化、速やかな意思決定に努めた。
- ③認定こども園の設置に向けた取り組み (清須市との打合せ、一場保育園保護者説明会、設計者選定など) を進めた。

愛知医療学院短期大学の基本計画達成状況

平成 28 年度基本計画の達成状況は以下のとおりである。

1. 教育の質向上

No.	基本計画	達成状況
1	国家試験の全員合格	合格率は理学療法学専攻（研究生を含む）100%、（全国平均 90.3%）作業療法学専攻 76.9%（全国平均 83.7%）であった。
2	正課外諸活動への指導を通じた人間形成	自治会を中心とする諸活動に対し、財政的支援ならびに人的支援（諸活動へ担当教職員の配置するなど）を行った。
3	教育の質向上を目指したツール ①GPA 導入と検証 ②ルーブリック導入の検討 ③アクティブラーニング	①平成 28 年度入学生から導入した。今後は学内組織において教育の成果・効果などについて検証する ②FD&SD 研修会においてルーブリックに関する研修会を行った。次年度より導入の検討を始める。 ③個々の教員や授業科目単位での導入に止まった。

2. 学生支援体制の整備

No.	基本計画	達成状況
1	学習アドバイザー制の質的向上による個別支援の充実	アドバイザーが学生一人ひとりに合った対応に努めた。指導・支援内容や方法に違いがあるので、今後は情報共有等を行うことで、さらに質を高めていく。
2	教職協働による学生支援	①教員・職員は、異なる分野・立場から支援を行った。厳しい内部環境（特に学生の状況）に対し、どのように対応していくかについて教職員が認識を共有することが必要である。 ②臨床心理士への相談件数は 84 件（面談 72 件・メール・電話 12 件）であり、前年度より 18.3%増加した。
3	入学前教育を含めた初年次教育の充実	教員個々での取り組みに止まり、「初年次教育」という全学的な取り組みにまでは至らなかった。
4	卒後教育の検証	未実施

3. IR (インスティテューショナル・リサーチ) の充実とPDCAサイクルの確立

No.	基本計画	達成状況
1	教育改革に関連付けたIR機能の確立とデータ分析	IR室では、データ一元化に向けた取り組みを継続している。また、学習行動調査の実施、データを可視化し教育に関連付けられるでデータの収集・分析に努めた。
2	学内管理システム「infoClipper」による業務の効率化	システムへの入力・データ参照など基本的な運用はスムーズに運用することができた。データを活用して教育や学生
3	留年者・退学者削減に向けた情報提供	支援に活用できたかの検証ができていない。今後は詳細の運用が課題である。

4. 研究活動の活性化

No.	基本計画	達成状況
1	研究の推進	若手の研究者の研究助成を目的に、個人研究費を見直しこ
2	研究成果の教育へのフィードバック促進	れまでの職位別であった支給限度額を教授から助教まで一律とした。また、学内個人研究奨励費として、申請があった中から助教3名に対し、奨励費を支出した。
3	科研費など競争的資金の申請・採択の促進	科学研究費補助金（継続）3件 株式会社デンソーとの共同研究1件 パナソニックエコシステムズ株式会社との共同研究1件

5. 社会貢献

No.	基本計画	達成状況
1	地域発展に向けた取り組み（地域活動・官学連携事業への参画等）	平成27年10月1日の清須市との包括協定により、さまざまな分野で連携し協力した。 ①地域医療の推進 ・介護予防強化推進事業（らくらく運動教室、体力測定会、認知機能検査、地域ケア会議への出席他） ・認定審査会への委員の参画 ・各種委員会・会議への参画 他 ②教育および人材育成 ・市立保育園との連携 ・出前授業 他 ③生涯学習（市民公開講座 他） ④学術研究（地域の課題を踏まえた市との共同調査研究） ⑤施設等の利用 ・①の事業のための本学施設利用

	<ul style="list-style-type: none"> ・被災時に備えた備蓄準備 他 <p>⑥その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清須市総合防災訓練への参加 ・市内クリーンナップ活動 他
<p>2 高大連携プログラムの構築</p>	<p>高等学校等での出前講座を17回実施した。その他、高等学校に対し連携の提案等を行ってきたが、具体的な連携に至っていない。</p> <p>①28.05.28 豊山中学校「スポーツ障害の予防～ケガをしないためにできること～」鳥居</p> <p>②28.07.05 豊橋市立牟呂中学校「障害者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」鳥居</p> <p>③28.08.19 豊山中学校「スポーツ障害の予防～ケガをしないためにできること～」鳥居</p> <p>④28.09.29 豊明高等学校「障害者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」鳥居</p> <p>⑤28.10.04 静岡県立磐田北高等学校「からだ・こころ・日常生活へのリハビリテーション」草川</p> <p>⑥28.10.17 新川高等学校「障害者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」鳥居</p> <p>⑦28.10.20 丹羽高等学校「リハビリテーション医療分野について」鳥居</p> <p>⑧28.10.24 海翔高等学校「障害者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」鳥居</p> <p>⑨28.11.11 知多市中部中学校「スポーツ障害の予防～ケガをしないためにできること」鳥居</p> <p>⑩28.11.14 猪子石中学校「障害者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」鳥居</p> <p>⑪28.11.21 高森台中学校「障害者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」鳥居</p> <p>⑫28.12.06 豊田東高等学校「障害者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」鳥居</p> <p>⑬28.12.07 旭丘高等学校「スポーツ外傷・障害予防とリハビリテーション（下肢障害）」鳥居</p> <p>⑭28.12.12 桃陵高等学校「認知症に対する作業療法. 認知症予防の作業療法」山下</p> <p>⑮29.01.26 鳴海高等学校「リハビリテーションとは？」横山</p> <p>⑯29.02.17 天神中学校「教えて！地域の先生」（職業講話）横山</p> <p>⑰29.03.09 天神中学校「障害者スポーツを知ろう！～パラリンピック教育～」鳥居</p>

3	卒業生・同窓会との連携	①同窓会との共催による新卒者研修（4～10月 8回） ②卒業生との連携・協力のもと、卒業生の授業への参画や臨床実習ならびに就職等の充実に努めた。
4	後援会との連携	遠隔地での臨床実習をはじめ、様々な学生活動に対し後援会より助成を受けた。 ①学生自治会活動への助成 ②学外研修参加費の助成 ③災害用毛布購入費の助成 ④国家試験費用の助成 他
5	大学間コンソーシアムの推進	近隣の大学等と具体的な打合せに入った。平成29年度に引き続き実施していく。

6. 戦略的広報

No.	基本計画	達成状況
1	入学定員充足と入学者の質的向上	入学定員には達したものの、作業療法学専攻の学生確保に苦慮した。
2	入試制度改革	①作業療法に興味を持ってもらえるようオープンキャンパスの内容を変更して実施した。 ②指定校推薦の見直しや専攻の併願制度による入学者確保に努めた。 ②平成30年度からの入試改革に向けた検討を始めた。
3	教員による情報発信の促進	教育研究活動や日々の取組み活動を紹介するための仕組みについて検討を始めた。

7. 施設・設備等の充実

No.	基本計画	達成状況
1	学生プラザ建設	計画通り竣工、運用を開始した。
2	既存校舎保守計画の作成	未実施

8. 教職員の資質向上

No.	基本計画	達成状況
1	ガバナンス機能の強化	①学長のリーダーシップの下に教授会・各協議会・各委員会を設置する等組織を明確にするとともに、意思決定手続きを分かりやすく確立した。 ②理事会の下に常任理事で構成する法人運営会議を定例化し、速やかな意思決定に努めた。

<p>2 FD&SD 研修会の充実</p>	<p>FD&SD 研修会を6回実施した。第1・3・5回は、名古屋文理大学及び愛知きわみ短期大学と合同で実施した。また、第3回研修会には高等学校教員の出席者があった。</p> <p>-研修会テーマ-</p> <p>第1回「学習成果の可視化と測定～ルーブリック開発ワークショップ～」</p> <p>第2回「科研費～採択されるために～」</p> <p>「研究費等の適正使用に関するコンプライアンス教育」</p> <p>第3回「キャンパスにおけるハラスメントの防止と相談対応」</p> <p>第4回「プレースメントテスト結果と前期GPAとの関連」</p> <p>第5回「ポートフォリオの導入・活用について～新しい学習・評価法の理論と実践～」</p> <p>第6回「退学者について」</p> <p>SD 研修会の開催状況は以下のとおりである。</p> <p>第1回「PTの現状と将来について」</p> <p>「大学のガバナンスについて」</p> <p>第2回「計算書類について」</p> <p>第3回「アクティブラーニングとICT活用」</p> <p>第4回「退学者削減に向けて」</p> <p>第5回「本学のSWOT分析」</p>
<p>3 教員評価制度の実質化により教員の意識向上</p>	<p>平成27年度より教員評価を導入し、2回目の評価を実施した。</p>

9. 経費削減

No.	基本計画	達成状況
1	コスト管理の徹底	①事業計画に基づいて、限られた資金の有効的な配分に努めた。特に今年度は学生プラザ建築にコストを集中した。
2	教職員全体のコスト意識の向上	②前期退学者が退学者全体の45.5%であり収入に大きく影響した。
3	非常勤講師の見直し	全学的見直しにより非常勤講師の縮減を図った。(講師料前年度比74.0%)

表9 愛知医療学院短期大学学生数など

年 度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	前年比
入学定員	80	80	80	80	80	0
志願者数	118	211	170	171	168	△3
入学者	75	95	86	79	80	1
うち留学生	0	0	0	0	0	0
充足率	93.8%	118.8%	107.5%	98.8%	100.0%	1.2%
収容定員	240	240	240	240	240	0
現員	226	241	250	253	250	△3
うち留学生	0	0	0	0	0	0
充足率	94.2%	100.4%	104.2%	105.4%	104.2%	△1.2%
専攻科 入学定員	20	20	20	20	20	0
専攻科学生数	4	2	4	3	3	0

表 10 国家試験合格率

年度	専攻	本学	全国
平成 28 年度	理学療法学	100.0%	90.3%
	作業療法学	76.9%	83.7%
平成 27 年度	理学療法学	88.9%	74.1%
	作業療法学	89.7%	87.6%
平成 26 年度	理学療法学	96.8%	82.7%
	作業療法学	68.4%	77.5%
平成 25 年度	理学療法学	100.0%	83.7%
	作業療法学	100.0%	86.6%
平成 24 年度	理学療法学	100.0%	88.7%
	作業療法学	96.0%	77.3%

施設等の状況

施設設備の状況は次のとおりである。

表 11 現有施設設備の所在地など

所在	地目	地積 (㎡)	目的	備考
(校地)				
愛知県清須市清洲田中町 32 番 3	宅地	332.07	校舎敷地	城南キャンパス
愛知県清須市清洲田中町 32 番 11	宅地	482.95	校舎敷地	城南キャンパス
愛知県清須市清洲古川 2761 番 5	宅地	3.12	校舎敷地	城南キャンパス
愛知県清須市清洲古川 2762 番 3	宅地	7.08	校舎敷地	城南キャンパス
愛知県清須市清洲古川 2763 番 3	宅地	2.40	校舎敷地	城南キャンパス
	小計	827.62		
清須市一場神明前 516 番	雑種地	231.00	校舎敷地	城北キャンパス
清須市一場神明前 516 番 1	宅地	68.79	校舎敷地	城北キャンパス
清須市一場神明前 517 番	雑種地	69.00	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 519 番	宅地	773.55	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 520 番 1	宅地	99.02	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 520 番 2	宅地	99.06	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 523 番 1	宅地	20.23	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 523 番 8	宅地	110.19	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 527 番 2	学校用地	575.00	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 524 番 2	宅地	120.52	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 515 番 4	学校用地	61.00	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 515 番	学校用地	489.00	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 515 番 2	宅地	56.57	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 515 番 4	学校用地	61.00	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 529 番 2	雑種地	164.00	校舎敷地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 561 番 1	田	670.00	実習用農地	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 558 番 1	宅地	66.06	実習用農地	城北キャンパス
	小計	3,733.99		
校地計		4,561.61		
(その他)				

愛知県清須市一場神明前 529 番 1	学校用地	30.00	駐輪場	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 527 番 3	宅地	428.74	駐車場	城北キャンパス
愛知県清洲市一場神明前 528 番	学校用地	373.00	駐車場	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 524 番 3	公衆用道路	23.00	校地外	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 518 番 1	宅地	185.09	法人敷地(C棟)	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 563 番 1	宅地	8.79	法人敷地(C棟)	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 515 番 2	宅地	56.57	法人敷地(C棟)	城北キャンパス
愛知県清須市一場神明前 516 番 1	宅地	68.79	法人敷地(C棟)	城北キャンパス
	合計	1,173.98		
(福利厚生施設用地)				
岐阜県高山市荘川町六厩傘北平 850-10	山林	268.00	福利厚生施設用地	
岐阜県高山市荘川町六厩傘北平 850-11	山林	306.00	福利厚生施設用地	
	合計	574.00		
借地				
清須市一場神明前 523 番 7	宇佐美	152.00	その他	城北キャンパス
清須市一場神明前 526 番 2	平松	120.57	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 530 番	津坂	753.00	グラウンド	城北キャンパス
清須市一場神明前 532 番 3	平松	21.82	駐車場	城北キャンパス
清須市一場上中畦 315 番	竹田	400.19	C棟	城北キャンパス
清須市一場上中畦 315 番 1	竹田	43.96	C棟	城北キャンパス
清須市一場上中畦 316 番 1	竹田	113.54	C棟	城北キャンパス
清須市一場上中畦 322 番 1	竹田	298.70	C棟	城北キャンパス
清須市一場上中畦 323 番 1	竹田	25.01	C棟	城北キャンパス
清須市一場上中畦 324 番 2	竹田	3.78	C棟	城北キャンパス
清須市一場上中畦 320 番 1	日下部	296.34	駐車場	城北キャンパス
清須市清洲上中畦 303 番 6 の一部	河村	6.70	C棟	城北キャンパス
清須市一場神明前 526 番 2	平松	120.57	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 566 番 1	平松	1,419.00	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 572 番 1	平松	35.00	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 581 番 1	平松	16.00	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 581 番 3	平松	3.30	駐車場	城北キャンパス

清須市一場神明前 582 番	平松	79.00	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 584 番 1	平松	201.00	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 584 番 3	平松	3.3	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 585 番 2	平松	3.3	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 586 番 4	平松	18.70	駐車場	城北キャンパス
清須市一場神明前 586 番 5	平松	6.54	駐車場	城北キャンパス
	合計	4,141.32		

表 12 校舎など

城北キャンパス 校舎	A 棟	住 所	愛知県清須市一場神明前 519
		床面積	2,458.87 m ²
		施設概要	講義室・体育室兼講堂・学生ロッカー室・研究室 他
	B 棟	住 所	愛知県清須市一場神明前 527-2
		床面積	1,040.2 m ²
		施設概要	治療実習室・基礎医学実習室・機能回復訓練室・ コンピュータ室兼語学学習室 他
	C 棟	住 所	愛知県清須市清洲上畦 315 他
		床面積	1,114.56 m ²
		施設概要	1F：収益事業 2F：研究室・会議室 他
	D 棟	住 所	愛知県清須市神明前 515 他
		床面積	870.03 m ²
		施設概要	1F：学生ホール 2F：ラーニングコモンズ・講義室 他
城南キャンパス 校舎	1 号館	住 所	愛知県清須市清洲田中町 32-11
		床面積	1,336.05 m ²
		施設概要	講義室・演習室・装具加工室・水治療室・レクリエーション室 他

財務の概要

1. 資金収支計算

・収入では、学生生徒等納付金収入 372,605 千円、手数料収入 4,957 千円、寄付金 3,700 千円、補助金収入 76,159 千円および借入金収入 100,000 千円などの当年度収入 632,721 千円に、前年度からの繰越支払資金 609,533 千円を加えると収入の部合計は、1,242,254 千円となる。

・支出では、人件費 220,853 千円、教育研究経費 68,847 千円、管理経費 34,510 千円および施設関係支出 272,699 千円など事業活動の総額は、651,489 千円となり、次年度に繰り越される支払資金は 590,765 千円となる。

表 13 資金収支計算書

【収入の部】		(単位千円)		
科 目	予 算	決 算	差 異	
学生生徒等納付金収入	372,605	372,605	0	
手数料収入	6,875	4,957	1918	
寄付金収入	3,500	3,700	△200	
補助金収入	50,045	76,159	△26,114	
資産売却収入	85	180	△95	
付随事業・収益事業収入	2,534	2,450	84	
受取利息・配当金収入	600	667	△67	
雑収入	5,465	8,605	△3,140	
借入金等収入	100,000	100,000	0	
前受金収入	194,000	172,025	21,975	
その他の収入	104,240	102,521	1,719	
資金収入調整勘定	△197,520	△211,148	13,628	
当年度資金収入合計	642,429	632,721	9,708	
前年度繰越支払資金	609,533	609,533	/	
収入の部合計	1,251,962	1,242,254	△9,708	
【支出の部】		(単位千円)		
科 目	予 算	決 算	差 異	
人件費支出	225,736	220,853	4,883	
教育研究経費支出	89,041	68,847	20,194	
管理経費支出	36,779	34,510	2,269	
借入金等利息支出	777	776	1	
借入金等返済支出	9,303	9,303	0	
施設関係支出	275,593	272,699	2,894	
設備関係支出	25,307	36,098	△10,791	
資産運用支出	35,000	30,730	4,270	
その他の支出	117,017	117,134	△117	
〔予備費〕	5,000	/	5,000	
資金支出調整勘定	△130,495	△139,461	8,966	
当年度資金支出合計	689,059	651,489	37,570	
翌年度繰越支払資金	562,903	590,765	△27,862	
計	1,251,962	1,242,254	△9,708	

2. 事業活動収支計算書

・教育活動収支では、教育活動収支差額が80,579千円であり、これに教育活動外収支差額△109,035千円を加えた経常収支差額は80,470千円の収入超過となり、特別収支差額は9,576千円の収入超過となる。これにより、基本金組入前当年度収支差額は90,046千円の収入超過となり、基本金組入額73,848千円を控除した当年度収支差額は16,198千円の収入超過となる。

・これに前年度繰越収支差額（支出超過）201,876千円を加えると、翌年度繰越収支差額は185,678千円の支出超過となる。

表 14 事業活動収支計算書 (単位：千円)

		科目	予算	決算	差異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	372,605	372,605	0
		手数料	6,875	4,957	1,918
		寄付金	4,012	4,692	△680
		経常費等補助金	50,045	63,553	△13,508
		付随事業収入	2,534	2,450	84
		雑収入	5,465	6,249	△784
		教育活動収入 計	441,536	454,506	△12,070
	事業活動支出の部	人件費	225,397	223,953	1,444
		教育研究経費	133,857	114,557	19,300
		管理経費	37,043	34,812	2,231
徴収不能額等		605	605	0	
	教育活動支出 計	396,902	373,927	22,975	
	教育活動収支差額	44,634	80,579	△35,945	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	600	667	△67
		その他の教育活動外収入	-	-	-
		教育活動外収入 計	600	667	△67
	事業活動支出の部	借入金等利息	777	776	1
		その他の教育活動外支出	-	-	-
		教育活動外収入 計	777	776	1
	教育活動外収支差額	△177	△109	△68	
経常収支差額			44,457	80,470	△36,013
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	1	△1
		その他の特別収入	300	16,746	△16,446
		特別収入 計	300	16,747	△16,447
	事業活動支出の部	資産処分差額	8010	7095	915
		その他の特別支出	0	76	△76
	特別支出 計	8,010	7,171	839	
	特別収支 計	△7,710	9,576	△17,286	
	[予備費]	5,000	0	5,000	
基本金組入前当年度収支差額			31,747	90,046	△58,299

基本金組入額合計	△68,527	△73,848	5,321
当年度収支差額	△36,780	16,198	△52,978
前年度繰越収支差額	△201,876	△201,876	0
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△238,656	△185,678	△52,978

(参考)

事業活動収入	442,436	471,920	△29,484
事業活動支出	410,689	381,874	28,815

3. 貸借対照表

- ・固定資産 1,999,049 千円と流動資産 615,032 千円を合わせた資産の部合計は 2,614,081 千円であり、前年度比 278,302 千円増となる。固定負債 216,856 千円と流動負債 315,970 千円を合わせた負債の部合計は 532,826 千円となる。
- ・資産の部合計から負債の部合計を差し引いた正味財産は、2,081,255 千円となり、前年度比 90,046 千円増である。基本金は、2,266,933 千円で前年度比 7,3848 千円増加した。
- ・資産の部合計から負債の部合計および基本金を控除した繰越収支差額は△185,678 千円となる。

表 15 貸借対照表

【資産の部】

(単位：千円)

科目	平成 28 年度末	平成 27 年度末	増 減
固 定 資 産	1,999,049	1,715,880	283,169
有形固定資産	1,709,042	1,450,959	258,083
特定資産	42,946	42,946	0
その他の固定資産	247,060	221,975	25,086
流 動 資 産	615,032	619,899	△4,867
資 産 の 部 合 計	2,614,081	2,335,779	278,302

【負債の部、基本金の部、消費収支差額の部】

(単位：千円)

科目	平成 28 年度末	平成 27 年度末	増 減
固 定 負 債	216,856	126,582	△4,672
流 動 負 債	315,970	217,988	5,712
負 債 の 部 合 計	532,826	344,570	1,040
基 本 金	2,266,933	2,193,085	73,848
繰 越 収 支 差 額	△185,678	△201,876	16,198
合 計	2,614,081	2,335,779	278,302

(参考)

(単位：千円)

正味財産	2,081,255	1,991,209	90,046
------	-----------	-----------	--------

※正味財産=資産-負債

4. 経年比較

5年間の推移は以下のとおりである。

表 16 貸借対照表

(単位：千円)

項目	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末
固定資産	1,353,775	1,419,458	1,671,578	1,715,880	1,999,049
流動資産	680,445	690,555	585,242	619,899	615,032
資産の部合計	2,034,220	2,110,013	2,256,820	2,335,779	2,614,081
固定負債	34,410	37,466	131,254	126,582	216,856
流動負債	197,508	210,363	212,276	217,988	315,970
負債の部合計	231,918	247,829	343,530	344,570	532,826
基本金の部合計	2,058,989	2,090,080	2,176,075	2,193,085	2,266,933
消費収支差額の部合計	△256,687	△227,896	△262,785	△201,876	△185,678
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	2,034,220	2,110,013	2,256,820	2,335,779	2,614,081

表 17 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	平成 24 年度末	平成 25 年度末	平成 26 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度末
学生生徒等納付金収入	339,124	362,685	372,390	384,655	372,605
手数料収入	8,336	7,873	7,176	6,571	4,957
寄付金収入	7,386	3,307	270	200	3,700
補助金収入	57,327	59,391	56,637	60,660	76,159
資産運用収入	703	766	784	0	0
資産売却収入	—	—	1	114	180
付随事業・収益事業収入	—	—	—	1,260	2,450
受取利息・配当金収入	—	—	—	683	667
雑収入	2,657	3,362	6,378	5,299	8,605
借入金等収入	—	—	96,000	0	100,000
前受金収入	189,890	197,755	195,525	196,125	172,025
その他の収入	84,020	87,019	86,170	112,233	102,521
資金収入調整勘定	△179,824	△191,432	△205,274	△199,239	△211,148
当年度収入合計	509,619	530,726	616,057	568,561	632,721
前年度繰越支払資金	594,173	660,835	680,194	568,580	609,533
収入の部合計	1,103,792	1,191,561	1,296,251	1,137,141	1,242,254

(単位：千円)

支出の部	平成 24 年度末	平成 25 年度末	平成 26 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度末
人件費支出	214,328	227,093	220,657	226,765	220,853
教育研究経費支出	63,150	59,370	73,363	71,632	68,847
管理経費支出	35,050	54,815	30,082	33,776	34,510
借入金等利息支出	—	—	685	779	776
借入金等返済支出	—	—	—	7,692	9,303
施設関係支出	25,944	67,003	138,366	3,341	272,699
設備関係支出	8,069	26,952	23,420	3,989	36,098
資産運用支出	—	—	151,138	78,923	30,730
その他の支出	109,572	105,675	104,400	118,219	117,134
〔予備費〕	—	—	—	—	—
資金支出調整勘定	△13,156	△29,541	△14,440	△17,269	△139,461
翌年度繰越支払資金	660,835	680,194	568,580	609,294	590,765
支出の部合計	1,103,792	1,191,561	1,296,251	1,137,141	1,242,254

表 18 事業活動収支計算書

(単位：千円)

		科 目	平成 24 年度末	平成 25 年度末	平成 26 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度末
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	339,124	362,685	372,390	384,655	372,605
		手数料	8,336	7,872	7,176	6,571	4,957
		寄付金	10,173	7,437	2,015	994	4,692
		経常費等補助金	57,327	59,391	56,637	60,659	63,553
		付随事業収入	-	-	-	1,260	2,450
		雑収入	2,657	3,362	6,378	5,299	6,249
		教育活動収入 計	417,617	440,747	444,596	459,438	454,506
	事業活動支出の部	人件費	230,252	230,150	226,137	231,399	223,953
		教育研究経費	99,534	94,903	118,319	118,269	114,557
		管理経費	34,476	54,918	49,133	33,420	34,812
		徴収不能額等	-	-	-	-	605
教育活動支出 計		364,262	379,971	393,589	383,088	373,927	
教育活動収支差額		53,355	60,776	51,007	76,350	80,579	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	703	766	784	682	667
		その他の教育活動外収入	-	-	-	-	-
		教育活動外収入 計	703	766	784	682	667
	事業活動支出の部	借入金等利息	-	-	685	779	776
		その他の教育活動外支出	-	-	-	-	-
		教育活動外収入 計	0	766	685	779	776
	教育活動外収支差額		703	766	99	△97	△109
経常収支差額		54,058	61,542	51,106	76,253	80,470	
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	0	1	0	1
		その他の特別収入	-	-	-	1,666	16,746
		特別収入 計	0	0	1	1,666	16,747
	事業活動支出の部	資産処分差額	46	1,660	-	-	7,095
		その他の特別支出	-	-	-	-	76
		特別支出 計	46	1,660	-	-	7,171
	特別収支 計		△46	△1,660	1	1,666	9,576
〔予備費〕		-	-	-	-	-	
基本金組入前当年度収支差額		54,012	59,882	51,107	77,919	90,046	
基本金組入額合計		△33,614	△31,091	△89,753	△17,159	△73,848	
当年度収支差額		20,398	28,791	△38,646	60,760	16,198	
前年度繰越収支差額		△277,085	△256,687	△227,896	△262,785	△201,876	
基本金取崩額		-	-	3,758	149	0	

翌年度繰越収支差額	△256,687	△227,896	△262,784	△201,876	△185,678
-----------	----------	----------	----------	----------	----------

5. その他

(1) 借入金

表 19 借入金の状況

(単位：円)

借入先	借入残高	利率	返済期限	担保等
岡崎信用金庫	69,622,986	0.8500%	平成37年5月25日	なし
岡崎信用金庫	100,000,000	0.2500%	平成44年3月25日	なし

(2) 寄付

表 20 寄付金の状況

(単位：円)

寄付金の種類	寄付者	金額	摘要
40周年記念事業	愛知医療学院短期大学後援会	100,000	
35周年記念事業	理事・評議員・職員・卒業生 他	1,200,000	
	法人（取引業者）	2,400,000	
現物寄付	愛知医療学院短期大学後援会 株式会社富一堂 他	1,783,545	

(3) 収益事業

収益事業（医療・福祉業）の状況は次のとおりである。

表 21 貸借対照表

(単位：千円)

科目	平成 27 年度末	平成 28 年度末	科目	平成 27 年度末	平成 28 年度末
流動資産	18,650	13,000	流動負債	14,636	12,738
固定資産	179,160	169,503	固定負債	85,589	80,868
繰延資産	4,583	3,453			
			負債の部合計	100,225	93,606
			資 本	102,168	92,351
			純資産の部合計	102,168	92,351
資産の部合計	202,393	185,957	負債及び純資産 合計	202,393	185,957

表 22 損益計算書

(単位：千円)

	平成 26 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度末
収入	19,476	48,943	54,391
売上原価	4,416	5,493	6,521
純利益	15,060	43,450	47,870
一般管理費	72,833	81,092	82,454
営業損益金額	△57,773	△37,642	△34,584
事業外収益	18	21	611
事業外費用	742	844	774
特別利益	-	-	-
特別損失	-	542	2,357
経常損失	△58,497	△39,007	△37,104
法人税等	1	1	0
当期純損失	△58,498	△39,008	△37,104